

# 1年 生活科 幼小連携「しん1年生わくわく大さくせん」

## 学習のめあて

○1年生児童が、生活科「もうすぐみんな2年生」の単元の学習として年長児（5歳児）に学校生活を伝える活動を通して、1年間の学校生活の振り返りをし、来年度への期待感を高める。

○地域の一員として、年長児に対して自分に何ができるのかを考え、主体的にかかわりをもつ。

## 学習内容（3学期）

- ①1年間の学習を振り返り、新1年生に何を教えてあげたいか話し合う。
- ②ペアで役割分担や、教える内容を話し合い、計画を立てる。
- ③年長児を迎え、小学校のことを教えてあげる。（保幼小連携、年長児による小学校体験）
- ④年長児との活動を振り返り、2年生としての自分の姿への期待をもつ。

## 学習活動を通して主に育てたい力

- 人間形成・社会形成能力**：相手を思いやり、よさを見つけながら、いろいろな人と仲良く協力する力。
- 課題対応能力**：自分でやってみたいことを選び、自分なりの活動を考え、決める力。
- 自己理解・自己管理能力**：自分の決めたことに向かってすすんで活動する力。

## 学習を通して育む技能（ToDoリスト作成）

自分たちの1年前を思い出し、年長児にしてあげたいことを考えることで、2年生としての自分を想像し、それぞれがめあてを立てる。また、めあてを達成するためのToDoリストを作り、振り返りをする技能を付ける。



# 2年 生活科 「まちたんけん」

## 学習のめあて

○地域の人々に関わる活動を通して、身近な場所や人々の思いについて知り、地域に親しみや愛着をもち、適切に接したり安全に生活したりしようとする子を育てる。

## 学習内容

### ①まちたんけん（1学期）

○白金商店街、白金北里通り商店街を歩き、どんな場所やお店があるかを知る。

### ②もっとまちたんけん（2学期）

○1学期の学習を振り返り、グループで行きたい場所と聞きたいことを考え、取材活動を行う。

○取材活動をして分かったことや思ったことをタブレット等を使ってまとめ、友達と交流する。

## 学習活動を通して主に育てたい力

- 人間形成・社会形成能力**：相手の気持ちを大切にして、思いを伝えたり、意見・質問・応答したりする力。（自己表現）
- 課題対応能力**：学んだことの中から伝えたいことを選び、まとめ方を決める力。（選択・自己決定）
- 自己理解・自己管理能力**：自分で決めた内容と方法で、めあてに向かって学習を進めることができる。（自己推進）

## 学習を通して育む技能（デジタル機器を活用したまとめ）

地域への親しみや大人へのあこがれをもち、聞きたいことや知りたいことを順序よく聞くことで地域の人々の思いに触れ、よりよい生活をしようという思いを持つ。また、フリーボードを使って学習のまとめをすることで、自分に合った文字入力の方法を選び操作する技能や、写真のサイズを調整しながら貼り付けをする技能を身に付ける。



# 3年 社会科

## 学習のめあて

○地域や港区の様子、働く人々の仕事の工夫について調べ、理解する。

また、なぜわたしたちが安全に暮らすことができるのかを調べ、警察や消防の仕事について理解し、地域の一員として自分に何ができるのかを考える。

## 学習内容

①学校の周りの様子、港区の様子（1学期）

○地域や港区の様子について、観察・調査したり地図などの資料を活用して調べたりする。

②店ではたらく人、わたしたちの暮らしと工場（2学期）

○生産に携わる人々の仕事の様子を具体的に捉え、地域の人々の生活との関連を考える。

③さいがいから暮らしを守る（消防署）、じこやじけんから暮らしを守る（警察署）（2・3学期）

○火災や事故・事件から暮らしを守る仕事について学習し、地域や自分自身の安全を守るために自分たちにできることを考える。

## 学習活動を通して主に育てたい力

○人間形成・社会形成能力：仕事について調べたり、調べたことを表現したりする力。

○課題対応能力：地域の一員として、何ができるのかを考え、実行する力。

○自己理解・自己管理能力：地域のことを理解し、自分にできることを選択・判断する力。

## 学習を通して育む技能（相手意識の明確化・文字数や枠など、制限のある中でのまとめ）

仕事をする人の立場に立って本質を理解し、その仕事の意義や価値についてまとめる技能を育む。

また、学んだことを新聞やポスターなどにまとめる技能を習得させる。





# 4年 社会科

## 学習のめあて

○地域の人々の健康と生活環境を支える働きや、地域の伝統や文化、地域の発展に尽くした先人の働きについて、人々の生活との関連を踏まえて理解する。

## 学習内容

### ①水道キャラバン（1学期）

○きれいな水が届けられる、水道に対する理解や関心を高め、自分たちの安全な暮らしのために働く人々の思いを知る。

### ②清掃工場・中央防波堤見学（2学期）

○1学期の学習を振り返り、実際に見学・体験することで、さらなる理解を深める。

### ③東京染小紋体験（3学期）

○染小紋体験を通じて、伝統工芸品の魅力を知ると共に、職人の卓越した技と努力に敬意を払う姿勢を養う。

## 学習活動を通して主に育てたい力

○**人間形成・社会形成能力**：学習を通して、自分の意見や気持ちをわかりやすく表現する力。

○**課題対応能力**：課題を見付け、それを解決するための計画を設定できる力。

○**自己理解・自己管理能力**：いろいろな仕事について知り、自分達との関わりについて気付くことができる力。

## 学習を通して育む技能（多くの情報の中から適切なものを取捨選択し、考えを整理しながらのプレゼンテーション作成）

自分たちの暮らしのために働く人々の思いや努力に触れ、仕事と自分たちの生活を結び付けて考え、職等に対する敬意をもつ。また、プレゼンテーションアプリを活用してまとめる活動を通して、適切な情報を選択し、自分の考えや感想を整理して伝える技能を習得する。



# 5 年

## 学習のめあて

○集団の中での自身の役割を自覚し、社会生活には多様な役割があること、その大切さが分かる。

## 学習内容

○最高学年としての仕事や役割を 6 年生から引き継ぎ、実践する。



## 学習を通して育てたい力

- 人間形成・社会形成能力**：最高学年の一員として、学校のためにチームワークで働くことのよさを理解したりリーダーシップを発揮して異学年活動をリードしたりする力
- 課題対応能力**：適切な計画を立て、その課題を処理し、解決することができる力
- 自己理解・自己管理能力**：自分の役割を自覚し、今後の成長のためにすすんで働こうとする力

## 学習を通して育む技能（デジタル機器を活用し、効率よく課題解決をする）

1 年間を通して、朝会での挨拶や休み時間の鐘当番など 6 年生の役割を引き継ぎ、学校のために行動する機会を増やすことで最高学年（リーダー的資質）としての自覚を養う。役割分担や振り返りをタブレット等を活用しワード・エクセルアプリや共同編集機能などを活用して行い、自分たちで効率よく課題解決をしようとする技能をつける。

# 6年 総合的な学習の時間 「どんな大人になろうかな」

## 学習のめあて

- 職場体験を通して、働くことの意義について知る。
- 身近にある様々な仕事を知り、労働と社会の関係や仕事のやりがいを考える。
- 様々な人々と協力して仕事に取り組み、より良い人間関係を築く。

## 学習内容

### ①どんな大人になろうかな

- 自分の身の回りの仕事に関心を持ち、職業の種類や内容について調べる。

### ②キッザニア東京見学

- 「誰のために」「何のために」仕事をするのか考えながらアクティビティを体験し、仕事をする意義ややりがいに気付く。
- チームで仕事を行い、それぞれの役割に分かれて、一つの仕事をやり遂げる経験を積む。

## 学習活動を通して主に育てたい力

- 人間形成・社会形成能力**：友達やまわりの人の生き方や考え方に共感し、その人の生き方・価値観について考えることができる。（生き方の共感）
- 自己理解・自己管理能力**：情報を集めながら、進んで自分の課題解決に取り組むことができる。（自己推進）
- 課題対応能力**：自分の可能性を追究するために何を調べたり、体験したりすればよいのか課題・目標をもつことができる。（課題発見・目標設定）

## 学習を通して育む技能（学習したことを基に情報を取捨選択し、相手に合わせた内容や話し方を工夫して自分の考えや思いを発信する。）

自分が興味のある職業を調べたり実際に体験したりすることを通して、働き方の基本を知り、仕事をする意義や目的に気付いたり社会や経済の仕組みを体感したりする。学んだことをパワーポイントアプリでまとめ、地域の方や家族、他学年に発信する技能を身に付ける。

